



カリキュラム開発支援センター・「DX サポートチーム」では、子どもたちが授業の中で、ICT 機器を使った活動をスムーズに進めることができるように教室に入って支援しています。

新型コロナが一段落し、1年生も学校生活に慣れてきたこともあり、1年生のログインや入力などについて支援・補助の希望依頼をたくさんいただき、学校へお伺いするが増えてきました。

また休職明けで復帰された先生や新たな学年を担当される先生からの研修依頼もいただきます。今回は「DX チーム」の支援活動について紹介と報告をいたします。

※報告内容、写真掲載については各学校より許可をいただいています。

DST 活動報告

★Teams 支援

⇒醍醐西小学校(5月11日)

⇒池田東小学校(5月11日)

Teams の会議システムを使った英語の授業です。

醍醐西小学校と池田東小学校の6年生同士で英語を使って自己紹介をし、「お互いのことを知ろう」という取組です。全体会でめあてを確認した後、ブレイクアウトルーム(小グループ)に分かれ、初対面で緊張しながらもヘッドセットを使い、端末の画面を見ながらうまくやり取りをしていました。



両校の先生方も連携して事前の準備をしっかりとされていたので、とてもスムーズに交流を進めることができました。



★1年生ログイン支援

⇒[嵯峨野小学校\(4月27日、5月8日\)](#)

⇒[日野小学校\(5月15日\)](#)

⇒[桂東小学校\(5月16日\)](#)



1年生が初めて端末にログインします。

学校の端末に触れるのも初めてです。

嵯峨野小学校の1年生は3クラスで、

両日とも1校時から3校時まで1クラスずつ順番に、2クラスの日野小学校も2校時と3校時に支援に入りました。桂東小学校は、3クラス一斉に3・4校時の授業だったので支援主事が分かれて支援に入りました。

まず、端末をしっかりと両手でもち、自分の席まで運びました。

次に紙のキーボード配置図で入力に必要なキーの位置を確認してから、いよいよ電源を入れます。

ユーザIDやパスワードの数字を、一つ一つ確かめながら

慎重に入力していました。うまく入力できず、何度もやり直しながらも全員ログインまで進むことができました。



スタート画面に変わると、あちらこちらから歓声があがりました。そしてシャットダウンです。先生の説明を集中して聞いていた子どもたち。シャットダウンも大変上手にできました。

2回目は1人での起動とシャットダウンに挑戦しました。ユーザID、パスワードも1回目よりも早く入力することができました。最後に、お絵描きをしたり、カメラアプリを

使い写真を撮ったり、それぞれの学校やクラスによって違いはありましたが、どの教室もにこにこ笑顔いっぱいでした。

8日は、嵯峨野小学校でアンケートに回答する支援を行いました。前回習ったログインはさすがにスムーズで、その後Formsを立ち上げ、あてはまる項目に「はい」にチェックを入れ回答することができました。

★教員研修支援

⇒朱雀第三小学校(5月12日)

⇒西京極中学校(5月12日)

⇒花園小学校(5月16日)

⇒北総合支援学校(5月19日)



教員研修の依頼もたくさんいただいています。

西京極中学校では、Teams の研修支援を行いました。主に年度始めの設定(クラスの確認や授業の作り方)と実際に授業で使ってみたいと考えておられる操作について支援をしました。指導者が課題を作成し、それを送ったり、児童・生徒が提出したりすることやそれ以外の機能紹介などを行いました。

朱雀第三小学校と花園小学校では、ロイロノートスクールの活用の仕方についてです。「授業をつくる」ところから「ロイロノートでできること」、「カードの基本操作」まで紹介しました。

北総合支援学校では、iPad を使ったロイロノートと Teams の研修支援を行いました。



どの学校の先生方もとても熱心に取り組まれ、わからないことがあれば、積極的に質問もされていました。この研修で行ったことを日々の授業に役立てていただければ幸いです。

お知らせ

夏季操作研修



夏季休業中に、教員対象の操作研修会を実施します。

☆実施予定日

7月24日(月)、27日(木)、31日(月)、8月1日(火)

☆内容

- ・ロイロノート(入門コース)
- ・ロイロノート(活用コース)
- ・Teams(入門コース)
- ・Teams(活用コース)



安心してください



さまざまなお困りにお応えします

フルタイム勤務でないの
で放課後の研修を受ける
機会がなかなかない



個人的に基
本の基本から
ゆっくり・じっ
くり教えてほ
しい



産休や育休明けで
ICT スキルに不安が
ある

今さら聞きにく
いことがたくさ
んあって…

多人数の研
修にはかなか
ついでいく
のが難しい。

このように ICT 操作などについてお困りがあれば**まずはお電話でご相談ください。**

